

宿泊約款

第1条（適用範囲）

本約款は、株式会社ユーレックス（以下「当社」）の運営する宿泊施設（以下「当館」）における宿泊契約およびこれに付随する契約に適用します。法令または慣習に反しない範囲で特約がある場合は、特約を優先します。

第2条（宿泊申込み）

宿泊申込み時は氏名・宿泊日・到着予定時間・連絡先等を申告いただきます。

宿泊延長の希望は新たな申込みとみなします。

個人情報は法令に基づく場合等を除き第三者には提供しません。

第3条（契約成立・予約保証金）

当館が宿泊申込みを承諾した時点で契約が成立します。予約保証金を定める場合があり、期日までに未納の際は契約を無効とすることがあります。予約保証金は宿泊料金へ充当し、解約時はキャンセル規定に従います。

第4条（契約拒否・解除）

当館は次の場合、申込み拒否または契約解除を行うことがあります。

- 法令・公序良俗に反する行為の恐れがある場合
- 伝染病・暴力団関係・他宿泊者や当館への迷惑行為が認められる場合
- 天災・施設故障等により宿泊提供が困難な場合
- 利用規則に従わない場合

第5条（解約・キャンセル）

宿泊者は申し出により契約を解除できます。取消料はキャンセル規定に従います。

宿泊者が連絡をしないで宿泊日初日の午後9時（夕食を伴う宿泊契約の場合は午後6時）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊者により任意に解約されたものとみなし処理することができます。

第6条（宿泊料金の支払い）

宿泊料金の内訳および支払方法は施設ごとに定め、チェックアウトまでにお支払いいただきます。客室提供後に宿泊しなかった場合も料金を申し受けます。

第7条（客室使用時間）

チェックイン・チェックアウト時間は施設ごとに定めます。時間外利用は追加料金となる場合があります。

第8条（利用規則）

宿泊者は当館の定める利用規則を遵守するものとします。

第9条（客室への入室）

以下の場合、当館は宿泊者の許可なく入室することができます。

- 清掃・タオル交換・ゴミ回収・ベッドメイキング等の衛生管理
- 設備・電気製品・家具・水回り・空調等の点検・修理・維持管理
- 法令・安全配慮上の必要、または迷惑行為が確認された場合

- 安否確認が必要と当館が判断した場合
- 火災・停電・漏水・災害その他の緊急対応

第 10 条（損害賠償・禁止事項）

宿泊者の故意・過失により損害が生じた場合は賠償いただきます。

当館敷地内は、指定場所以外は屋内・屋外ともにすべて禁煙です。客室内やその他の禁煙エリアにおいて喫煙、または喫煙に起因する臭気付着・焼損等が確認された場合には、消臭・清掃・備品交換費用に加え、販売停止に伴う損害額を実費にて請求いたします。なお、専門業者による消臭作業費（40,000 円～）および施行期間中の休業補償（22,000 円～）については、これらを含む実費総額をカード会社を通じてご請求させていただきます。

第 11 条（責任範囲・免責）

貴重品は宿泊者自身で管理し、当館は寄託保管業務を行いません。

当館の責により客室提供が困難な場合は、代替施設の案内等の措置を行います。

当館は、建物の構造上または立地環境に起因する虫等の出現について、合理的な防止措置を講じていますが、完全に防止することは困難であるため、虫の出現による損害、精神的苦痛、その他一切の補償には応じかねます。虫の除去等の対応は宿泊者にてお願ひいたします。

第 12 条（雑則）

本約款の一部が無効となる場合も残部は有効に存続します。

本約款の変更はウェブ掲載をもって効力を生じます。

準拠法は日本法とし、紛争は高松地方裁判所または高松簡易裁判所を管轄とします。

附則

施行日：2025 年 12 月 16 日

〔ホテル利用規則〕

当館では、ホテルの公共性とお客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第8条に基づき、次の通り利用規則を定めておりますので、お守りいただきますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけないときは、やむをえず、ご宿泊またはホテル内諸施設のご利用をお断り申し上げ、かつ責任をお取りいただくこともあります。

〔火災予防上お守りいただきたい事項〕

1. 客室内では、予め設置されているものを除き、炊事用の器具をご使用にならないでください。
2. 当館敷地内は、指定場所以外は屋内・屋外ともにすべて禁煙です。指定場所以外で喫煙が確認された場合は、消臭・原状回復費用等の実費を請求いたします。
3. その他、花火、線香、ローソク等、火災の原因となるような物品をご使用にならないでください。
4. モバイルバッテリー、電子タバコ、電動自転車・電動キックボード・カメラ等、リチウムイオンバッテリーを搭載した機器の充電は、必ず硬く不燃性の平面で行い、布団・ソファ・カーペット・衣類・新聞紙など可燃物の上や周囲では絶対に行わないでください。充電中に異常な発熱・異臭・膨張などの異変が確認された場合、安全確保のため当館スタッフが客室に立ち入り、充電を停止させていただく場合があります。
5. バッテリーの膨張、異臭、異常な発熱などがある機器の充電・使用は大変危険ですので、直ちに使用を中止し、フロントへご連絡ください。
6. 就寝中や外出中の機器の充電は火災の原因となるためお控えください。外出中に充電が確認された場合、充電を停止させていただく場合があります。
7. 当館が発火等の危険性があると判断した機器については、安全確保のため電源の遮断や使用中止をお願いすることがございます。

〔保安上お守りいただきたい事項〕

1. ご滞在中、お部屋から出られるときは施錠をご確認ください。
2. ご在室中やご就寝のときは、ドアの内鍵をお掛けください。
3. ご来訪者と客室内でのご面会はご遠慮ください。

〔お支払いについて〕

1. ご到着の際、ご宿泊に係る代金全額を申し受けますので予めご了承ください。
2. お勘定は、その都度お支払いください。
3. ホテル内のレストラン、バーなどをお部屋付けによってご利用になる場合は、ご面倒でも客室の鍵をご提示ください。
4. 両替は致しかねます。
5. 系列店でのご飲食代、航空機、列車、観光バスなどの切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料などのお立替はお断りいたします。

〔おやめいただきたい行為〕

1. ホテル内に他のお客様の迷惑になるようなものをお持ち込みにならないでください。
 - a. 犬、猫、小鳥、その他の動物ペット類
 - b. 発火または引火しやすい火薬や揮発油類及び危険性のある製品
 - c. 悪臭を発するもの

- d. 許可証のない銃砲・刀剣類及びその他法令で所持を禁じられているもの
 - e. 著しく多量な物品
2. ホテル内で、賭博や風紀、治安を乱すような行為、高声、放歌、楽器演奏行為など、他のお客様に迷惑となったり嫌悪感を与えるような行為はなさらないでください。
 3. 宿泊者以外の客室のご使用は堅くお断りいたします。
 4. 客室やロビーでの営業行為、または事務所など、宿泊以外の目的にご使用にならないでください。
 5. ホテル内で広告、宣伝物を配布、貼付したり、物品の販売等をしないでください。
 6. ホテル内の施設、備品を所定の場所、用途以外に、また現状を著しく変更してご利用なさらないでください。
 7. ホテル内及び敷地内で、許可なく商業目的及び他のお客様に迷惑がかかるような写真撮影などはなさらないでください。
 8. ホテルの外観を損なうようなものを窓にかけたり、窓側に陳列したりしないでください。
 9. 廊下やロビーなどに所持品を放置しないでください。
 10. 緊急事態、あるいはやむを得ない事情が発生しない限り、非常階段、屋上、倉庫、機械室、スタッフ用通路などお客様用以外の施設には立ち入らないでください。
 11. 未成年のみのご宿泊は、特に保護者の許可がない限り、お断りいたします。
 12. 不可抗力以外の事由により、建造物、備品、その他ホテルの物品を損傷、汚染あるいは紛失させた場合、相当額を弁償していただくことがございます。